

# 平成24年度事務事業評価シート

取組みコード 222

区分	補助金・交付金	担当課	環境課	作成日	H24.5.10
事業名	美化プラント委員会補助金	開始年度	昭和48年	予算科目	4.2.1.1.1

## 1. 事業の概要

総合計画での位置づけ	
部	第2部 安全で安心して暮らせるまちづくり
章	第2章 総合的な環境対策
節	第2節 廃棄物対策と資源リサイクルの推進
基本施策	
取組みの基本方向	
根拠法令等	美化プラント改築に伴う覚書
目的 (誰・何を対象に、何のために)	三増区との「美化プラント改築に伴う協定書」に基づき、施設運営の円滑を図るため、中里町内会(7人委員会)と相互に協力し、施設稼働中における周辺の環境向上を目指す。
内容・方法 (何をやっているのか)	美化プラント周辺の生活環境向上のため、公害予防に対する調査及び視察研修の実施。美化プラントの施設操業状況の報告及び新規事業等の説明会の開催。

## 2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

		指標名		平成21年度	平成28年度		
		『廃棄物対策と資源リサイクルの推進』について「満足」と感じる住民の割合(%)		47.1	52.0		
本事業が属する総合計画の節の成果指標							
指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度(H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標 視察研修会の実施回数(回)	増	本事業は委員会への運営費に対する補助であるため、団体の設立目的に合致した活動が行われているかにより成果を測るもの。	計画値	/	1	1	1
			実績値	1	1	1	1
			達成度※自動計算	/	100.0	100.0	100.0
活動指標 予算執行率(%)		本事業に関して町が行う活動の最たるものが補助金の予算確保であるため、町の活動の指標として設定するもの。計画値は過不足なく予算を確保した状態(=100%)とした。	計画値	/	100.0	100.0	100.0
			実績値	31.6	31.6	100.0	
			達成度※自動計算	/	計測不能	計測不能	計測不能

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

## 3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度		基準年度(決算) (H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A)	事業費(円)	30,000	30,000	95,000	95,000
(B)	概算職員数(人)	0.250	0.250	0.250	0.250
(C)	= (B) × (E) 人件費(円) ※自動計算	2,075,000	2,075,000	2,075,000	2,075,000
(D)	= (A) + (C) 総事業費(円) ※自動計算	2,105,000	2,105,000	2,170,000	2,170,000
単位当たりコスト ※自動計算		2,105,000.0	2,105,000.0	2,170,000.0	2,170,000.0
財源内訳(円)	特定財源				
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源 ※自動計算		2,105,000	2,105,000	2,170,000	2,170,000

#### 4. 事業の項目別評価(分析)

項目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性: 直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か	高	A
	必要性: 当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか	高	
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している	○	A
	基準年度と比較して成果が向上している	○	
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができていない (判定基準) A 成果が向上している、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い E 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い F 費用が増加し、成果も低下している	向上率 成果 100.00%	C
		縮減率 費用 103.09%	
<b>総合評価</b> ※自動判定		改善すべき点がある	

#### 5. 特記事項

--

#### 6. 1次評価(担当課)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
理由	現在、運営費補助というかたちで補助金を支出しているが、本来的趣旨からすると補償金ではないか。		
今後の方向性	補償金で支出する場合には、区への補償金との重複について整理する必要があるため検討する。また、本町において同様の趣旨で支払われている補助金との整合性についても整理した上で、対応を検討する。		

#### 7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	1年おきに研修の内容が変わることに伴う費用の増大であるため、効率性のC評価はやむを得ないものと判断するが、三増区への補償金の見直しと併せて見直しを検討すること。		

#### 8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	/		

#### 9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

三増区への補償金の見直しと合わせて今後検討する。
--------------------------

#### 10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
理由・改善方針	三増区への補償金の協議の状況に応じて協議する。		